

正倉院紀要（第31～40号）分類総目次

本目録には、正倉院紀要第31号（平成21年3月）から第40号（平成30年3月）に掲載された論文・年次報告を、内容別に分類して掲げた。ゴシックで示したのが所載号数である。

総記・歴史

正倉院宝物関連資料紹介 東京国立博物館所蔵	
木漆工模造品	西川明彦 31
正倉院宝物関連資料紹介 東京国立博物館所蔵	
金工・刀剣模造品	西川明彦 33
『国家珍宝帳』に見える屏風の成立について	米田雄介 35
正倉院宝庫修理の歴史と自然災害	飯田剛彦 38
正倉院の繊維製品と調庸関係銘文—松嶋順正	
『正倉院宝物銘文集成』第三編補訂 前編	杉本一樹 40

染織

正倉院所蔵の組紐の組成技法について 附	ク
テ打組紐技法による古代角組の組成実技再現	
の試み	木下雅子 31
繡線鞋に関する一考察	田中陽子 32
紅花染めの用いられた正倉院染織品	
	中村力也 33
七条織成樹皮色袈裟の復元模造	白井進 34
七条織成樹皮色袈裟の復元模造に関するコメント	
	田中陽子 34
犀円文錦の研究	尾形充彦 34
正倉院所在の法隆寺献納宝物染織品—錦と綾を	
中心に—	沢田むつ代 36

建築

特集 正倉院正倉整備工事 まえがき	
	杉本一樹 38
正倉院正倉整備工事の報告	春日井道彦 38
正倉院正倉の奈良時代平瓦をめぐる諸問題	
	岩永省三 38
補論 正倉院正倉の桶巻作り平瓦の特徴	
	早川和賀子 38
年輪年代法による正倉院正倉の建築部材の調査	
(3)	光谷拓実 38

正倉の鎮守について	春日井道彦 38
-----------	----------

漆工

金銀鈿荘唐大刀の鞘上装飾技法について	
	室瀬和美 33
乾漆伎楽面の報告にあたって	成瀬正和 36
正倉院乾漆伎楽面の構造・技法についての研究	
—試作・実験による考察—	
	山崎隆之・岡田文男 36
乾漆製伎楽面の製作技法—乾漆第20号を中心と	
して—	山片唯華子 36

金工

鳥兜様の楽帽に関する復元的考察	
	山片唯華子 35
正倉院南倉の銀壺について	吉澤悟 39

木工

赤漆文欄木御厨子と〈赤漆欄木厨子〉	
	西川明彦 34
木画紫檀碁局と金銀亀甲碁局龕	西川明彦 35
正倉院宝物「螺鈿紫檀五絃琵琶」模造品作製事	
前調査（楽器本体）調査所見	横山円音 35

材質

正倉院伝来の貝製品と貝殻—ヤコウガイを中心	
に—	木下尚子 31
正倉院伎楽面に用いられた貝殻由来炭酸カルシ	
ウム顔料	成瀬正和 31
正倉院宝物特別調査 紙（第2次）調査報告	
まえがき	杉本一樹 32
正倉院宝物特別調査 紙（第2次）調査報告	
湯山賢一・増田勝彦・大川昭典・赤尾栄慶	
	32
正倉院宝物特別調査 毛材質調査報告	
竹之内一昭・奥村章・福永重治・	
向久保健蔵・実森康宏・	
ジョリー ジョンソン・本出ますみ	37
正倉院宝物の機器分析調査	成瀬正和 39

正倉院宝物特別調査 麻調査報告		聖語蔵経巻	32~40
増田勝彦・ひろいのおこ・岡田文男・		整理	
有吉正明	40	ガラス装	39
文書・経巻		ガラス装古裂の改装	31~33
古代料紙論ノート—『延喜式』にみる製紙工程		古裂帳	33~40
をめぐって—	湯山賢一 32	古裂帳の改装	33~40
正倉院文書料紙調査所見と現行の紙漉き技術と		宝物の展開・容器の改装など	31~40
の比較	増田勝彦 32	中倉 雑帯残欠	31
聖語蔵経巻管見—調査報告にかえて—		修理	
	赤尾栄慶 32	染織品	31~35、37~40
聖語蔵経巻「神護景雲二年御願経」について		葉袋類	34~40
	飯田剛彦 34	聖語蔵経巻	31、32
いわゆる因幡国戸籍の成立と伝来		伎楽面	31~40
	渡辺晃宏 39	幢幡鉸具	38
手実と端継—正倉院文書の成り立ち—		木漆工品	39、40
	佐々田悠 39	模造	
月借錢解に関する基礎的考察 栄原永遠男	40	七条織成樹皮色袈裟	31~33
保存環境		黄楊木把鞘刀子	31、32
正倉院における空気汚染調査—そのあゆみと最		御袈裟幞袷	34
近の調査の結果—	成瀬正和・中村力也 32	白牙把水角鞘小三合刀子	34、35
宝物随想		螺鈿紫檀五絃琵琶	35~40
玉箏の揺らぎ	阿部弘 37	秋季定例御開封	31~40
年次報告		東京国立博物館特別展御即位20年記念「皇室	
調査		の名宝—日本美の華」(第Ⅱ期)への出陳	33
伎楽面	31~40	東京国立博物館特別展光明皇后1250年御遠忌	
大刀	33	記念「東大寺大仏—天平の至宝」への出陳	34
刀子	31、32、34~36	皇后陛下喜寿記念特別展「紅葉山御養蚕所と	
金具類	36	正倉院裂復元のその後」の開催	35
紙	36、37、39、40	京都国立博物館特別展「宸翰 天皇の書—御	
木工品	32~35、40	手が織りなす至高の美—」への出陳	36
礼服御冠残欠	33	東京国立博物館特別展「日本国宝展」への出	
鏡	32	陳	38
楽器	39、40	九州国立博物館特別展「美の国日本」展への	
屏風	39	出陳	39
染織品	31~39	正倉院展公開講座	
染料・色料調査	31~40	正倉院事務所の仕事—受け継いできたもの、	
葉袋類	34~40	そして今—	杉本一樹 31
帙	39、40		
接着剤調査	31、33、35、36、38		
古文書	38		

正倉院に伝わる灌頂天蓋をめぐって	西川明彦 32
正倉院の宝飾鏡	成瀬正和 33
獅子面の模造をめぐって	山片唯華子 34
正倉院宝物にみる染め	中村力也 35
正倉院のベルシャ風錦について	尾形充彦 36
聖語藏経巻と正倉院文書—『神護景雲二年御願経』の実体をめぐって	飯田剛彦 36
慶長櫃が語る正倉院の歴史	佐々田悠 37
正倉と正倉院宝物—守る・伝える—	成瀬正和 37
正倉院宝物の科学的調査	中村力也 38
奈良時代の衣服	田中陽子 39
正倉院に納められた銭貨をめぐって	細川晋太郎 40
保存環境調査	31~40
行幸啓	32
正倉院事務所編刊行物	31~40
『正倉院古文書影印集成』第3期の出版	31
『宮内庁正倉院事務所所蔵 聖語藏経巻』第3期神護景雲二年御願経の出版	33
『宮内庁正倉院事務所所蔵 聖語藏経巻』第4期甲種写経の出版	34、35
『宮内庁正倉院事務所所蔵 聖語藏経巻』第5期乙種写経の出版	36~40
正倉院事務所庁舎建設と新庁舎への移転	31
西宝庫耐震改修その他工事	34
東宝庫耐震改修その他工事	36
正倉院正倉整備工事と現場公開	35~38
研究助成による海外調査	35、38
その他	
正倉院紀要（第21~30号）分類総目次	31